

服用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第②類医薬品

解熱鎮痛薬

恵快

本剤は、頭痛・歯痛・生理痛・神経痛などの“痛み”や悪寒・発熱時の“熱”に対し、優れた鎮痛効果と解熱効果を発揮するよう洋薬の良さと、漢薬の良さとを取り入れた、解熱鎮痛薬です。

尚、本剤の構成生薬は、漢方処方甲字湯を基本に考えたものです。

⚠使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

- 次の人は服用しないで下さい
（1）本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
（2）本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
（3）15歳未満の小児。
（4）出産予定日12週以内の妊婦。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
- 服用時は飲酒しないで下さい
- 長期連用しないで下さい



相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談して下さい
（1）医師又は歯科医師の治療を受けている人。
（2）妊婦又は妊娠していると思われる人。
（3）授乳中の人。
（4）高齢者。
（5）本人又は家族がアレルギー体質の人。
（6）薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
（7）次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談して下さい
（1）服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

（裏面に続きます）

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症 状 の 名 称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症(ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合

適応症

- 1) 頭痛・咽喉痛・耳痛・生理痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・歯痛・
抜歯後の疼痛・関節痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
15歳以上	1 包	1 日 2 回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用して下さい。服用間隔は 6 時間以上おいて下さい。
15歳未満	服用しないで下さい	

●用法・用量を厳守して下さい。

組成と作用 1 日量 2 包中に次の成分を含んでいます

成 分	2 包中	主な作用
ポタンピ末	200mg	頭痛・腰痛・関節痛を和らげる。
シャクヤク末	200mg	筋肉のこりを緩め鎮痛の作用。
ケイヒ末	200mg	発汗解熱作用。
ショウキョウ末	100mg	腰痛を和らげる。
甘草エキス粉末 (甘草500mgに相当)	35mg	咽喉痛・歯痛・打撲痛を和らげる。
地竜エキス散 (地竜300mgに相当)	150mg	熱を下げる効果があります。
アスピリンアルミニウム	1800mg	熱を下げ痛みをおさえます。
無水カフェイン	240mg	解熱鎮痛効果の効き目をよくします。

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、サッカリンNa、バレイショデンプン、香料、l-メントール

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

お問い合わせ先
田村薬品工業株式会社 お客様相談室
0745-66-2636
受付時間10:00～17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元 **田村薬品工業株式会社**
奈良県御所市西寺田50